

II . 3. 計画の要点等

建築計画、構造計画及び設備計画について、次の(1)～(9)の要点等を具体的に記述する。  
 なお、要求図面では表せない計画についても記述する。

(1) 本建築物と隣地美術館本館とを一体的に使用できるようにするために特に考慮したこと


(2) 部門の配置計画について考慮したこと


(3) エントランスホール、市民ギャラリー、アトリエの自然光の採り入れ(遮光も含む。)方について工夫したこと

エントランスホール	
市民ギャラリー	
アトリエ	

(4) 美術品の搬入経路の計画について考慮したこと


(5) 地盤条件(地表(G.L.)から2mの深さまでは表土、2m以深はN値=40以上、長期許容応力度は400kN/m<sup>2</sup>の密実な砂礫地盤である。なお、水位はG.L.-2.5mである。)及び「経済性」を踏まえて、採用した基礎構造の形式について考慮したこと


答案作成時間

エスキス	h	m
作図	h	m
記述	h	m
計	h	m

(6) 建築物全体の「構造種別・架構形式」、「スパン割り」及び「主要な部材の断面寸法」について考慮したこと

構造種別 架構形式 スパン割り	
主要な部材 の断面寸法	

(7) 屋上庭園にブロンズ像を設置するに当たって、構造計画上考慮したこと


(8) エントランスホール、市民ギャラリーについて、選択した空調方式とその理由

エントランスホール	
市民ギャラリー	

(9) 空調負荷の抑制を図るために、設備計画上工夫したこと


試験場	受験番号	氏名
	□□ - □□□□□□	